

令和7年度 障がい児支援体制中核拠点及び取り組みの実施状況

社会福祉法人 福角会
児童発達支援センターくるみ園

市町村及び地域の関係機関との連絡体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛媛県障がい者自立支援協議会子ども支援部会への参画。 ・ 松山市障がい者総合支援協議会 子ども支援部会への参画(乳幼児小部会・学童小部会)。 ・ 松山市教育支援委員会への委員の派遣(福祉関係者)。
幅広い高度な専門性に基づく発達支援及び家族支援を提供する体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日通園による発達支援を提供。 ・ 発達支援の開始時には療育等支援事業の外来相談にて母子通園を全利用児実施し、発達支援の目的を保護者が正しく認識できるよう、支援を行っている。 ・ 年齢別クラス編成及び発達段階に応じたグループ編成、個別支援、母子プレー(ペアレントトレーニング)、スイミングその他参観日や運動会、発表会、マラソン大会等を実施している。 ・ 父母の会組織を編成し、各種勉強協会等の開催を年間計画に基づき実施している。 ・ 発達支援技術の向上を目指し、年間研修計画を立案し実施している。
地域の障害児通所支援事業所との連携体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 松山市児童発達支援連絡会に参画し、松山市の児童発達支援事業所との連携強化及び地域課題の抽出に務めている。また、松山市内他3センターとの情報共有を綿密に行っている。 ・ 松山市北部地域の放課後等デイ及び児童発達支援事業所及び、幼稚園、保育園、認定こども園、小中学校の職員と定期的にケース検討会を開催している。その際、愛媛大学教育学部の吉松教授に毎回お越しいただき、助言を頂きながら、支援における共通の物差しの構築を図っている。 ・ 愛媛県療育支援従事者資質向上研修の研修会を事務局である児童発達支援センターあゆみ学園に協力させて頂きながら開催している。 ・ 地域の放課後等デイサービス及び児童発達支援事業所へ随時センターでの見学会及び研修等を実施している。

<p>地域のインクルージョン 推進の中核機能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所等訪問支援事業の実施。 ・ 松山市障がい児等療育支援事業の実施。 巡回相談 70 件程度 外来相談 1000 件程度 施設支援 150 件程度 ・ 松山市保育幼稚園課障害児保育派遣研修の受け入れ。 ・ 内子町保育協議会にて保育士向け研修会の実施。 ・ 松山市保育幼稚園課からの依頼を受け、講義を 1 回実施。 ・ 松山市北部地域の放課後等デイ及び児童発達支援事業所及び、幼稚園、保育園、認定こども園、小中学校の職員と定期的にケース検討会を開催している。その際、愛媛大学教育学部の吉松教授に毎回お越しいただき、助言を頂きながら、支援における共通の物差しの構築を図っている。 ・
<p>地域の発達支援に関する 入り口としての相談機能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 松山市子ども家庭センターすくすく支援課が運営している「すくすくキッズ」への講師派遣。 ・ 内子町保健センターが実施している「ちょうちょ教室」へ職員を年 12 回派遣。 ・ 随時発達相談対応を実施。(令和 7 年度は初回発達相談 80 件程度) ・ 松山市療育等支援事業の実施 (外来相談・巡回相談)。